

北海道札幌中島公園

八田三郎殿

お復



兵庫縣武庫部

普全

鳥居

精丸



いかに勝る事尊くあるべし其亦二重病に於て其は一事  
是上にも右の胸中未開強に余の如く遊樂之事をせしべし  
井のにも子多致しそりて此の如く其はの如くをせしむ  
いさ其書を大見の抄部を頼みしに其は悦ばむと云ふ  
村先は病に臥床（妹如高州か）扱は引さし由り小は  
居し事業上の方へは内執し行し易早現代其方と推察す  
誠見せしむ今後は平凡なるべしと云ふは極く餘り言  
其の宜しきも決しせず茶にあらざるも、亦し其子は世行中  
雙方から持たけしより、其の如く其の如く其の如く  
其の如く其の如く其の如く其の如く其の如く其の如く  
一人より其の如く其の如く其の如く其の如く其の如く  
其の如く其の如く其の如く其の如く其の如く其の如く





